

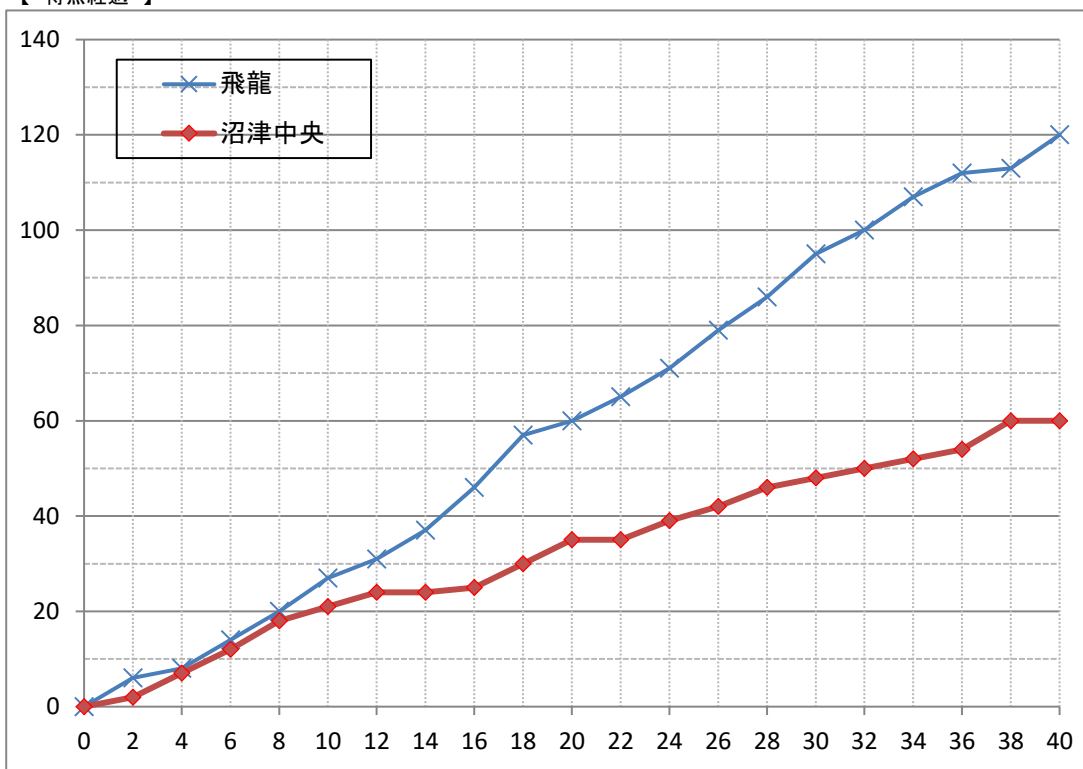
令和元年度東海高等学校バスケットボール新人大会静岡県予選兼静岡県高等学校バスケットボール新人大会県大会

【得点経過】

男子決勝リーグ

試合日	2020年1月26日
会場	飛龍高校
コート	Cコート
開始時間	15:00

TEAM A		TEAM B
飛龍 (東部)	120	60 沼津中央 (東部)
	27 - 21	
	33 - 14	
	35 - 13	
	25 - 12	
	OT	



TEAM A		飛龍 (東部)					
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		櫻井 椋介	8	1	2	1	2
5	*	保坂 晃毅	14	0	7	0	3
6	*	古大内 雄梨	9	2	1	1	2
7		細野 泰生	9	1	2	2	1
8		山本 愛哉	8	0	2	4	1
9		佐藤 彩人	8	2	0	2	4
10	*	鳥見 勇敬	17	1	7	0	1
11	*	遠藤 涉夢	10	0	5	0	1
12	*	三橋 翔	6	0	3	0	0
13		番地 敦也	11	0	5	1	1
14		池田 涼	6	0	1	4	0
15		渡邊 晴	4	0	2	0	1
16		斎藤 大	7	1	1	2	0
17		坂田 翔	0	0	0	0	1
18		佐藤 銀次	0	0	0	0	0
19		岡部 智也	3	1	0	0	1
20	DNP	庄司 空人	0	0	0	0	0
21	DNP	土谷 悠真	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			120	9	38	17	19

TEAM B		沼津中央 (東部)					
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	DNP	濱野 大和	0	0	0	0	0
5		富井 楓太	0	0	0	0	4
6	*	弓削 田修都	8	0	2	4	3
7		小瀬 村雄大	0	0	0	0	0
8	*	新井 楽人	9	0	4	1	3
9	DNP	秋山 陽太	0	0	0	0	0
10	*	村上 瑠惟	4	0	2	0	3
11	*	福島 寿希也	25	6	0	7	4
12	*	吉戸 皓大	6	0	3	0	4
13	DNP	浜田 海都	0	0	0	0	0
14	DNP	松浦 渚	0	0	0	0	0
15		滝野 伶太	8	0	4	0	0
16	DNP	永瀬 颯大	0	0	0	0	0
17	DNP	松永 蓮	0	0	0	0	0
18	DNP	小山 将伍	0	0	0	0	0
19							
20							
21							
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			60	6	15	12	21

【戦評】

1P 東部地区決勝と同じカードとなった決勝リーグ初戦。先制点は飛龍⑤保坂、沼津中央も⑩福島のドライブでFTを獲得し得点する。先に仕掛けたのは飛龍。オールコートプレスから沼津中央のミスを誘い連続6得点。対する沼津中央は1対1を中心に攻撃し、主導権を渡さない。両者激しいディフェンスでファールが重なるも、27-21飛龍優勢で1P終了。

2P 飛龍は引き続きオールコートプレスを展開する。攻めあぐむ沼津中央は連続で失点し、徐々に点差が開いてしまう。流れを掴んだ飛龍はルーズボールに果敢に飛び込みさらに勢いを増していく。外角のシュートもリズムよく入り始め、沼津中央を5分間無得点に抑えていく。思うようにプレーできない沼津中央は得点するも単発に終わってしまう。終了間際に飛龍⑨佐藤の3Pが決まり、60-35飛龍リードで前半終了。

3P 両チームマンツーマンディフェンスでスタート。飛龍は堅実なディフェンスから速攻を出し確実に得点を重ねていく。対する沼津中央は⑧新井⑩福島の個人技で攻めるも飛龍のディフェンスを崩すことができない。沼津中央はタイムアウトを取り流れを変えようとする。沼津中央⑬滝野がゴール下で気を吐くも飛龍のペースを崩すことができない。95-48、飛龍が点差を広げ3P終了。

4P 点差は開いたが沼津中央は諦めず果敢に攻める。しかし、飛龍はベンチメンバーもハードにディフェンスし層の厚さを見せる。終始ディフェンスのプレッシャーを緩めない飛龍が2P以降リードを広げ続け、120-60で飛龍が勝利した。

戦評(文責) | 大川晋太郎(伊豆中央高校) | 記入者 | 立浪雄樹(静岡市立高校)